

こころと身体のクリニック
医療法人

五稜会病院



笑顔をかたち。

みんなにフィットする、Multi-Fit CT。

現代の医療には欠かせない画像診断装置として、その重要性がますます高まっているCT装置。そんなCT装置には様々な「ユーザ」が存在します。被検者や検査に携わる医師、技師、看護師、CTの効率的な運用を目指す立場の経営者、全てが「ユーザ」です。日立は、こうした考え方のもと、どの「ユーザ」にも満足していただけるCT装置を追求しました。

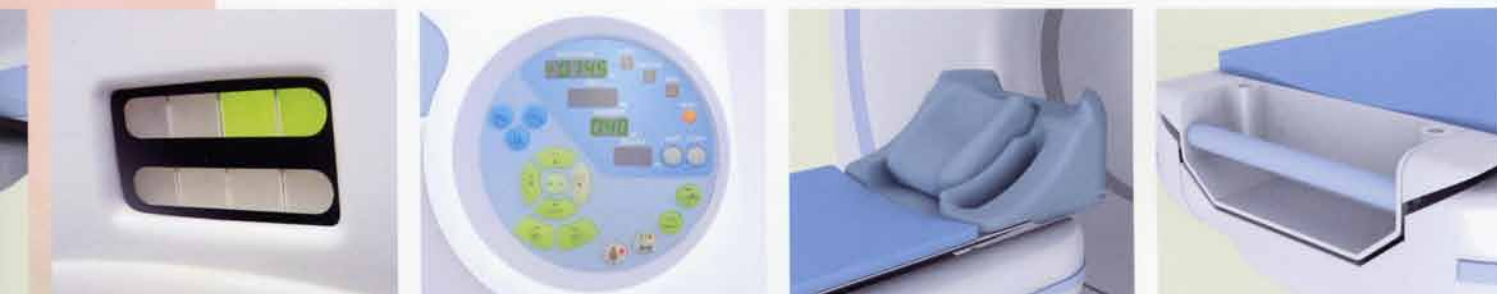
付加価値の高い画像、被検者に快適な検査環境、ストレスを感じさせない操作環境、そして導入に安心なカスタマイズ性。さらには様々な社会情勢や病院経営の環境変化に対応できることも重視しました。目指したのは、CT装置の既成概念にとらわれず、みなさんにフィットするCT「Multi-Fit CT」です。

日立の新しいCTシリーズECLOSは、ご利用になる全ての方々を笑顔にする、これからの時代に応えるトータルバランスに優れたCT装置です。



Patient Friendly

被検者にきめ細かく配慮したComfort設計。撮影までの待ち時間短縮や被曝低減などにより被検者の不安感を抑え、質の高い検査を実現します。



■ 検査に対する不安感を低減

被検者のそばで、フットペダルやスキャナ操作パネル上の撮影Start/Stopスイッチの操作が可能であるため、安心感を与える検査が行えます。また、撮影前に息止め練習ができるDemo Breath機能は、撮影に対する不安を取り除き、息止めの失敗を防ぐことができます。

■ 被曝を抑えたやさしい撮影

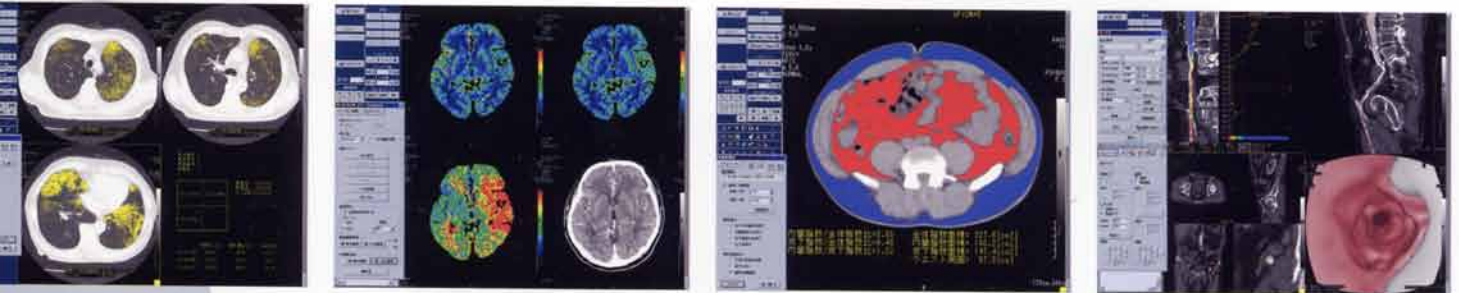
被検者の体型を考慮して被曝線量を抑えるAdaptive mAと、低線量で撮影した画像のノイズを低減するAdaptive Filterによって、被曝を抑えた被検者にやさしい撮影が可能です。

■ 満足度の高いインフォームドコンセントへ

記録メディアへビューワ付きで画像を保存したり、検診アプリケーションのレポートを画像付きで出力するなど、検査後のインフォームドコンセントにおいて、被検者の満足度を向上させる機能が充実しています。

Easy Operation

様々な角度から使いやすさを追求。撮影セッティングの省力化や
Windows®ベースの快適な操作環境など、スムーズなワークフローを実現します。



■スムーズな撮影セッティング

マルチスライスCTになって撮影時間が短くなったため、撮影準備をいかに簡単に早く行えるかが重要になってきています。ECLOSでは、フットペダルを踏むだけで寝台が上昇し、撮影位置まで天板が移動します。撮影位置はHead用／Body用2種類のPresetボタンが用意されており、撮影部位に応じた設定が可能です。

■使いやすい操作系

日本語Windows®の使いやすさを活かした操作性に加えて、施設に合わせた操作系のカスタマイズが可能です。アイコン配置の変更、撮影プロトコルや自動3D作成設定のカスタマイズなど、施設ごとに使いやすい形に最適化することができます。

■簡単アプリケーション

診断から予防までを支援する幅広いアプリケーションのラインナップは、ECLOS本体だけでなく、Hyper Q-Net上でもお使いいただけます。fatPointer®の1クリック処理や、3Dのテンプレート機能など、簡単な操作を実現しています。